

新生児聴覚スクリーニング検査及び相談支援に関する検討会の設置について

1 設置の趣旨

- 聞こえの課題に対しては、支援を必要とする児の早期発見、早期療育・医療、保護者に対する相談支援だけでなく、児のライフステージにより支援機関が多様となっていくことから、発達課題に応じた切れ目ない支援体制の構築を目指すことが重要である。
- そこで、京都府において、医療、保健、福祉、療育、教育各関係者がそれぞれの役割を踏まえつつ、新生児聴覚検査の推進及び相談体制の充実について検討する。

2 検討事項

- 新生児聴覚スクリーニング検査の推進（公費助成含む。）による難聴児の早期発見
- 児の発達を見据えた早期療育等ライフステージに応じた支援の充実と保護者への早期相談支援の実施

3 事務局

- 本検討会の庶務は、京都府教育委員会特別支援教育課及び京都府障害者支援課の協力を得て、京都府こども・青少年総合対策室において行う。

4 今後の進め方（案）

- 令和2年度： 令和3年3月2日 第1回目開催
- 令和3年度： 令和3年6月～令和4年1月（3～4回程度開催）
- 令和4年度： 難聴児支援をさらに充実させるための協議の場の設置（予定）